

令和3(2021)年3月9日

市民及び市内事業者の皆様へ

小金井市新型インフルエンザ等対策本部長 西岡真一郎

二度目の緊急事態宣言の再延長に際して

「チーム小金井で進めるワクチン接種準備 感染拡大防止の正念場です！」

本年1月8日から東京都に発令された二度目の緊急事態宣言が3月21日まで再延長されました。様々な制約のある生活や仕事を継続しなければならない厳しい状況が続くこととなります。本来ならば、大勢の方々との楽しい交流が行われる季節です。しかし、ここが新型コロナウイルスの深刻な感染拡大を食い止める重要な局面となりますので、引き続き、感染拡大防止へのご協力をいただきたく、市民や事業者の皆様にも市長メッセージを発信させていただきます。

今、国を挙げた新型コロナウイルスへのワクチン接種が始まりました。ワクチン接種が進めば、感染・発症・重症化のリスクが大幅に減少すると期待されています。言わば、ワクチン接種は感染防止の切り札、コロナ禍の収束への唯一の光明となります。その効果を発揮するには、ワクチン接種の前に感染拡大を抑え込んでおくことが重要です。それが市民生活や経済活動を回復させることにもつながります。一年以上も大変厳しい状況が続き、市民や事業者の皆様には多大なるご負担をお掛けいたしますが、ここが正念場として、3密防止・マスク着用・消毒及び手洗い等の徹底、「感染しない・感染させない最大限の感染予防」をお願いいたします。飲食店の皆様には、引き続き十分な感染防止対策をお願いするとともに、市民の皆様におかれましては、地元飲食店によるデリバリーやテイクアウト、好評となっている小金井市商工会による応援弁当等もご活用下さい。事業者の皆様は、テレワーク等、可能な範囲で出来ることに取り組んでいただきますようお願いいたします。

東京都の累計感染者数は、3月8日現在で113,455人に達しました。小金井市における累計感染者数も3月8日現在で611人となっております。市の最新人口に基づく単純計算では202人に1人となっております。新たな変異株の出現という大きな懸念もありますが、第4波となるような感染拡大は何としても食い止めなければなりません。そのためには、継続的な感染予防とともに、ワクチン接種が極めて重要となります。

現在、小金井市では、医師会及び薬剤師会の皆様の多大なるご尽力をいただきながら、全力でワクチン接種の準備を進めております。東京都からは、本市へのワクチン供給は4月26日の週からと示されています。ワクチンが届き次第、円滑かつ安全にワクチン接種を行うことができるように、医師会の皆様のご協力のもと、市内の40を超える指定医療機関と市が用意する集団接種会場で鋭意準備を進めております。多くの方が、「かかりつけ医」のもとで、また身近な医療機関において、接種後等のきめ細やかな対応を踏まえ、安心してワクチン接種を受けることができます。なお、ワクチンの効果と安全性につきましては、小金井市医師会より配信された「新型コロナワクチンについて その1～効果と安全性～」(令和3年3月9日版)をご参照下さい。

高齢者の皆様には4月下旬以降に接種券をご郵送し、WEB、市コールセンター、指定医療機関に直接問合せ(※集団接種会場の予約はWEB及びコールセンターのみ)で予約し、接種を受けることができるようになる見通しです。本市では、市民の皆様が便利に予約できるように、独自の予約システムを導入する予定です。国や東京都における準備状況や肝心のワクチン供給スケジュール等も刻々と変化しており、本市における状況は市報こがねい、市ホームページ、市公式Twitter等で順次お知らせいたします。また、市内医療従事者の皆様へのワクチン接種は4月中には開始される見通しとなっています。市報こがねい4月15日号では、ワクチン接種についての特集記事を掲載する予定となっておりますので、ぜひご確認下さい。

小金井市では2月22日に「新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針第5弾」(予算総額約13億5千万円)を策定し、総合的な対策を推進しております。4市地区医師会によるPCR検査センターの運営や市独自のPCR検査専用搬送自動車の運行は令和3年度も継続いたします。また、自宅で過ごす療養者や濃厚接触者への新たな市独自の支援事業を開始いたします。3月1日には、ワクチン接種を含む新型コロナウイルス感染症対策についての総合的な市独自のコールセンターを設置しました。平日午前9時から午後5時まで、7月までは土曜・日曜・祝日もお電話での問い合わせに対応しておりますので、何かご不明な点やご不安な点等がありましたら、お気軽にご利用下さい。

新型コロナウイルスの感染防止への取組に際し、医療現場の最前線でご尽力されている皆様、私たちの生活を支えていただいているエッセンシャルワーカーの皆様、感染拡大の防止にご努力されている市民や事業者の皆様に敬意を表します。また、様々なご支援やご寄付をお寄せ頂いた皆様、積極的な支援活動にご尽力頂いている地域団体等の皆様に御礼と感謝を申し上げます。大変厳しい状況が続いておりますが、小金井市と医療関係者の皆様とのチーム力を発揮しつつ、市民の皆様と力を合わせて、この危機を乗り越えていきましょう。市民や事業者の皆様の引き続きのご理解とご協力を切にお願いいたします。

新型コロナワクチンについて その1 ～効果と安全性～

一般社団法人 小金井市医師会

日本でも新型コロナワクチン接種が始まりました。長いコロナ禍を終息させる唯一の武器とも言えます。数回にわけて新型コロナワクチンの解説をさせていただきます。一緒に理解を深めて参りましょう。

現時点で日本で承認され使用されているのは、ファイザー・ビオンテック社の mRNA ワクチンです。このワクチンは 21 日間隔で 2 回接種します。現在オックスフォード・アストラゼネカ社のベクターワクチンとモデルナ社の mRNA ワクチンが承認申請中です。今回はファイザー・ビオンテック社の新型コロナワクチンについて解説します。

1. 有効性

mRNA ワクチンのはじめて実用化された新しい技術です。mRNA ワクチンの基礎研究は 20 年以上行われてきており、長い下積みがあったのです。人類にとって朗報であったのは、専門家も驚くほど効果が高いことです。

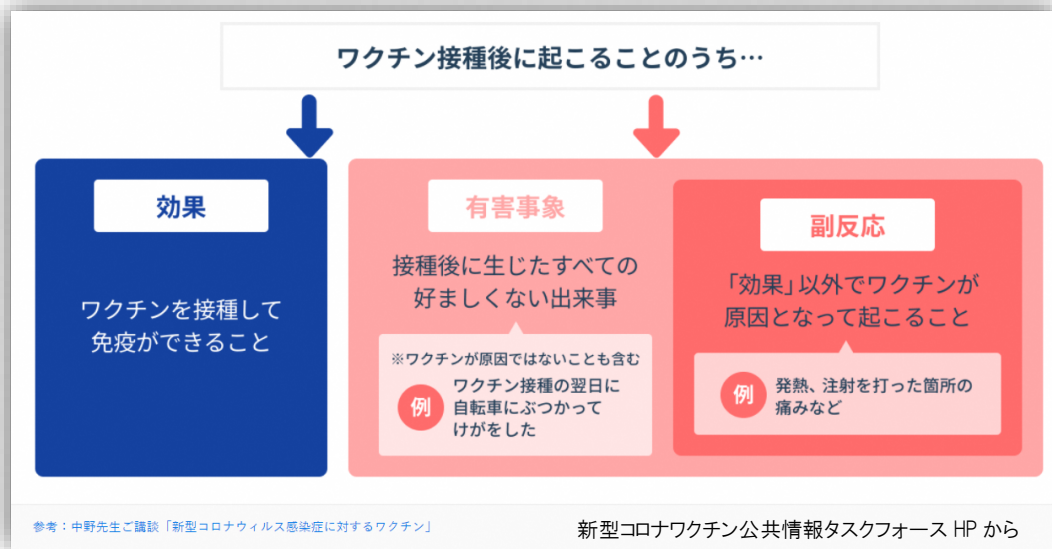
ワクチンの効果には 3 種類あります。感染自体を抑える感染予防効果、感染しても症状が出るのを抑える発症予防効果、発症しても重症化するのを抑える重症化予防効果です。イスラエルでファイザー社の新型コロナワクチンを 2 回接種した市民 60 万人と、接種していない市民 60 万人を比較したところ、**発症予防効果は 94%、重症化予防効果は 92%**でした。**感染予防効果は**正確に調べるのが難しいのですが、**92%程度**ありそうです。ちなみにインフルエンザワクチンの発症予防効果はおおよそ 40-60%です。ファイザー社の新型コロナワクチンはとても効果が高い優秀なワクチンなのです。



新型コロナワクチン公共情報タスクフォース HP から

2. 安全性

ワクチンが原因かどうか分からないけれど、ワクチンを接種した後に好ましくない反応が出たものを有害事象といいます。有害事象の中で、ワクチンが直接原因でおこったものが副反応です。たとえば、ワクチン接種の帰りに雷に打たれた、というも有害事象として報告されていますが、これはたまたまワクチン接種後に起こったことであり、ワクチンが原因ではありませんので副反応ではありません。



ファイザー社の新型コロナワクチンの副反応は以下のようなものが報告されています。

	1回目	2回目
注射部位疼痛	86.6%	79.3%
疲労	40.3%	60.3%
頭痛	32.8%	44.0%
筋肉痛	14.3%	16.4%
37.5°C以上の発熱	14.3%	32.8%

その他、悪寒、関節痛などが報告されていますが、ほとんどが2、3日以内におさまっています。

重大な副反応にアナフィラキシーがあります。アナフィラキシーとは、強いアレルギー反応がおこって、蕁麻疹や粘膜の腫れ、息苦しさ、吐き気や腹痛、血圧低下のうち二つ以上がみられるものです。

右の表のとおり、インフルエンザワクチンより頻度が高いですが、皆様も一度は使ったことがあると思われる抗生剤に比べるとずっと低いです。

アナフィラキシーは接種後 15 分以内に 74%、30 分以内に 90%が発生しています。

接種後 15 分は必ず経過観察を行います。

万が一アナフィラキシーがおこっても、薬で治療できます。

これまで新型コロナワクチンが原因で亡くなった方は世界で一人も出ておりません。

アナフィラキシーの頻度	
ハチ	0.5%
抗生剤	0.02%
全身麻酔	0.005%
新型コロナウイルスワクチン (mRNAワクチン)	0.00028~0.0005%
インフルエンザワクチン	0.00013%

参照：アレルギー、1984;33:334-56.
アレルギー、2016;65:1171-6.
CDC, Flu Vaccine and People with Egg Allergies

新型コロナワクチン公共情報タスクフォース HP から

3. 最後に

ファイザー・ビオンテック社の新型コロナワクチンは効果が高く、安全性も申し分ありませんが、副反応はゼロではありません。一方新型コロナウイルスに感染すれば、命を落とすこともあり、若者でも嗅覚障害や脱毛などの後遺症が長く続くこともあります。どちらにしてもゼロリスクはありません。ワクチン接種のメリット・デメリットと感染した際のデメリットを天秤にかけ、よく考えた上でご自身の判断で接種するかどうか決めていただければと思います。

「新型コロナワクチン公共情報タスクフォース」も是非ご参照ください。<https://medicalnote.jp/covid19-vaccine/>

令和3年第1回小金井市議会定例会予算における主な新型コロナウイルス感染症対策について

1 事業規模

(単位：千円)

区 分	事業費	令和2年度		令和3年度		
		一般会計 (第12回)	一般会計 (第13回)	一般会計 (当初)	一般会計 (第2回)	国民健康保険特別会計 (第1回)
総額（一般会計＋特別会計）	1,673,031	41,379	63,953	284,891	1,278,608	4,200

2 主要事項（小金井市緊急対応方針の取組）

(単位：千円)

区 分	事業費	令和2年度		令和3年度		
		一般会計 (第12回)	一般会計 (第13回)	一般会計 (当初)	一般会計 (第2回)	国民健康保険特別会計 (第1回)
(1) いのちを守る	946,094	922	51,896	186,944	706,332	0
○ 新型コロナウイルスワクチン接種の実施	862,267	0	30,396	158,787	673,084	0
・ 接種体制の構築【健康課他】	(789,019)	(0)	(30,396)	(158,787)	(599,836)	(0)
新型コロナウイルス感染症のまん延予防のため、必要な体制を確保し、円滑なワクチン接種を実施						
・ 医療機関等への支援【健康課】	(73,248)	(0)	(0)	(0)	(73,248)	(0)
ファイザー社製新型コロナウイルスワクチンの個別接種を行う市内の医療機関及びその取りまとめ団体の負担を軽減すること並びに集団接種会場使用等への影響を最小限とするため、当該医療機関等に対し、協力金を交付						
○ 自宅療養者等への支援【健康課】	1,995	0	497	0	1,498	0
新型コロナウイルス感染症の陽性患者のうち自宅で療養せざるを得ない方又は濃厚接触者で外出を控えている方に対し、希望によりパルスオキシメーターを貸与及び自宅療養に伴う日用品を提供						
○ 医療機関への支援【健康課】	29,005	0	21,003	0	8,002	0
発熱患者を受け入れ、PCR検査及び抗原検査を実施することで新型コロナウイルス感染拡大防止に貢献する医療機関に対し、検査体制の維持及び感染対策の強化を目的とした助成金を支給						
○ 小金井市医師会への支援【健康課】	3,884	0	0	0	3,884	0
医療関係者支援クラウドファンディングで寄せられた寄附金140件分を原資として、医師会に対し、感染症対策事業に用途を限定した支援金を交付						
○ PCR検査センターの整備【健康課】	22,189	0	0	22,189	0	0
小金井市医師会に対し、東京都地区医師会と共同で設置・運営しているPCR検査センターの事業運営等に要する経費を補助及び運搬用自動車を運行						
○ オンライン妊婦面談の実施【健康課】	1,279	922	0	357	0	0
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来対面で行っていた妊婦面談をオンラインにて実施						
○ 集団健診の個別健診化【健康課】	25,475	0	0	5,611	19,864	0
新型コロナウイルスへの感染リスクを軽減するため、乳児健康診査、1歳6か月児健康診査、1歳6か月児歯科健康診査、3歳児健康診査、3歳児歯科健康診査、一般歯科健康診査（妊婦）について医療機関での個別健診を実施						

(単位：千円)

区 分	事業費	令和2年度		令和3年度		
		一般会計 (第12回)	一般会計 (第13回)	一般会計 (当初)	一般会計 (第2回)	国民健康保険特別会計 (第1回)
(2) くらしを守る	65,670	7,363	0	54,107	0	4,200
○ 生活困窮者への住居確保給付金の要件緩和 【地域福祉課】 新型コロナウイルス感染拡大の影響で家賃の支払いが困難となる方に対して住居確保給付金を支給	61,470	7,363	0	54,107	0	0
○ 国民健康保険等における傷病手当金の支給 【保険年金課】 新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一定の要件を満たした被用者に対して傷病手当金を支給	4,200	0	0	0	0	4,200
(3) 地域を守る	626,072	33,094	0	20,702	572,276	0
○ 観光まちおこし協会実施事業の補助 【経済課】 「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化策として、小金井市観光まちおこし協会が実施する「オープンスペース活用事業」に対し、補助金を交付	7,872	0	0	7,872	0	0
○ 市内事業者への支援【経済課】 売上が減少している市内の中小企業者等（法人（NPO法人等を含む。）及び個人事業主）に対し、こがねい事業者特別支援金10万円を支給	150,566	0	0	0	150,566	0
○ 地域振興券の発行【経済課】 新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している市内の消費喚起及び市内事業者の支援を目的として、全ての市民に対し、地域振興券2,500円を発行	365,235	0	0	0	365,235	0
○ 商工会実施事業の補助【経済課】 事業活動に影響を受けている市内事業者を支援するため、小金井市商工会が実施する「小金井弁当でディスタンス事業」に対し、補助金を交付	6,656	0	0	0	6,656	0
○ 市内事業者の資金繰りへの支援【経済課】 小口事業資金融資あっせん制度における経営安定化緊急資金について、事業者の金利負担を実質ゼロとする制度を継続	12,830	0	0	12,830	0	0
○ 障害福祉事業所等、介護事業所への支援 【自立生活支援課、介護福祉課】 新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ公益性の高い福祉サービスを継続して実施する事業者に対し、その事業の運営に要する費用の一部として20万円（居宅介護支援事業所及び介護予防支援事業所は5万円）を上限に補助	39,966	0	0	0	39,966	0
○ 公共交通事業者への支援【交通対策課】 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛の要請等により、利用者の減少など大きな影響を受けている公共交通事業者に対し、市民の日常生活における移動手段の維持・確保に寄与することを目的として、事業継続に向けた支援金を交付	9,853	0	0	0	9,853	0
○ コミュニティバス運行事業者への支援 【交通対策課】 新型コロナウイルス感染拡大防止のための運行確保に協力し、経営に大きな影響が生じているCOCバス運行事業者に対し、補助金を交付	33,094	33,094	0	0	0	0

(単位：千円)

区 分	事業費	令和2年度		令和3年度		
		一般会計 (第12回)	一般会計 (第13回)	一般会計 (当初)	一般会計 (第2回)	国民健康保険特別会計 (第1回)
(4) 市民サービスの基盤を守る	35,195	0	12,057	23,138	0	0
○ 市施設における感染防止対策【管財課他】 市役所庁舎等の公共施設における新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、パーティション、アルコール消毒液等を購入	24,119	0	12,057	12,062	0	0
○ 小中学校における感染防止対策【学務課】 小中学校における新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、アルコール消毒液等を購入	5,089	0	0	5,089	0	0
○ テレワークの試行【情報システム課】 緊急時においても安定的な行政運営を行えるよう、テレワーク環境を整備（試行）	5,987	0	0	5,987	0	0
○ オンライン会議の実施【情報システム課】 緊急時においても安定的な行政運営を行えるよう、庁内及び外部とのオンライン会議が実施できる環境を整備	1,384	0	0	1,384	0	0

※ 個別の内容等については、【 】内の担当課までお問い合わせください（予算担当と事業担当が異なる場合があります）。

※ 令和3年度一般会計当初予算については、「新型コロナウイルス 小金井市緊急対応方針（第5弾）」に係る主要な取組を掲載しています。

高齢者フェーズ(65歳以上)

		5月				6月				7月				
		5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/21	6/28	7/5	7/12	7/19	7/26	
(1)個別接種		2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	32,400
(2)集団接種	保健センター	480	480	480	480	480	480	480	720	720	720	720	720	6,960
	特設会場1	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	4,320
	特設会場2								480	480	480	480	480	2,400
													計	46,080

【集団接種会場について】

- ・保健センター：木曜、日曜（7月から3レーン）
- ・特設会場1：水曜、土曜（PMのみ）
- ・特設会場2：木曜、日曜（7月から追加）

※1日6時間（土曜は3時間）

※1レーン20回/時間

【人数算定根拠】

65歳以上 人数：27,406人（接種必要回数：43,849回）

16-64歳 人数：81,235人（接種必要回数：129,976回）

合計 108,641人（R3.1.1現在人口）

⇒108,641人×8割×2回接種＝**延べ接種回数：173,825回**

一般フェーズ(16-64歳)

		8月					9月				10月				11月					12月			1月					2月			
		8/2	8/9	8/16	8/23	8/30	9/6	9/13	9/20	9/27	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	11/22	11/29	12/6	12/13	12/20	1/3	1/10	1/17	1/24	1/31	2/7	2/14	2/21	
(1)個別接種		2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	78,300
(2)集団接種	保健センター	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	1,080	25,200
	特設会場1	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	360	10,440
	特設会場2	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	13,920

計 127,860

【集団接種会場について】
 ・保健センター：木曜、日曜（7月から3レーン、12月から30回/時間）
 ・特設会場1：水曜、土曜（PMのみ）
 ・特設会場2：木曜、日曜
 ※1日6時間（土曜は3時間）
 ※保健センター以外は1レーン20回/時間

【人数算定根拠】
 65歳以上 人数：27,406人（接種必要回数：43,849回）
 16-64歳 人数：81,235人（接種必要回数：129,976回）
 合計 108,641人（R3.1.1現在人口）
 ⇒108,641人×8割×2回接種＝**延べ接種回数：173,825回**

3つのポイント

リバウンドの恐れ

変異株の拡大

ワクチンの不透明感

外出自粛

不要不急の外出自粛の徹底を

- ✓ 都県境をまたぐ移動は、厳に慎んで
- ✓ 昼も夜も休日も平日も、外出は自粛
- ✓ 卒業旅行は控え、春休みもリモートで

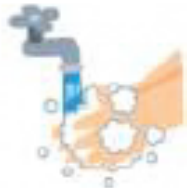


➤ **トコトン** ステイホーム

会食の自粛

- 歓送迎会、謝恩会、追いコンなどの**会食は自粛**
- 食事の際は、
「マスク飲食」「黙食」「個食」「静美食」！
- **今年の花見は飲食ナシ**で



基本的な感染対策の再徹底

- 家庭や職場などあらゆる場面で、
手洗い、マスク着用などの徹底を
- こまめな消毒、換気の徹底  
- 食事時や休憩の際も 3密を避けましょう